



平成24年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月12日

上場会社名 タケダ機械株式会社 上場取引所 大
 コード番号 6150 URL <http://www.takeda-mc.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)伊藤 勝信
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理部長 (氏名)池田 千尋 (TEL) (0761)58-8231
 四半期報告書提出予定日 平成24年4月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第3四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第3四半期	1,893	46.6	△31	—	△60	—	△67	—
23年5月期第3四半期	1,292	△1.3	△222	—	△208	—	△215	—

(注) 包括利益 24年5月期第3四半期 △58百万円(—%) 23年5月期第3四半期 △211百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第3四半期	△6.92	—
23年5月期第3四半期	△22.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年5月期第3四半期	3,713	1,145	30.8
23年5月期	3,850	1,203	31.3

(参考) 自己資本 24年5月期第3四半期 1,145百万円 23年5月期 1,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年5月期	—	0.00	—		
24年5月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,840	40.5	104	—	81	—	71	—	7.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期3Q	10,200,000株	23年5月期	10,200,000株
24年5月期3Q	467,678株	23年5月期	464,584株
24年5月期3Q	9,733,894株	23年5月期3Q	9,739,065株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復旧とともに企業の生産活動は持ち直し傾向にあり、後半には、歴史的な円高の後退の兆しや株価が上昇するなど、緩やかな回復基調にあります。

しかしながら、不安定な海外経済、原材料・原油といった資源価格の高騰による仕入価格の上昇、国内の電力供給問題など、依然として先行き不透明感が継続しております。

このような状況の下、お客様の更なるコストダウンを図るための省人化システムや高速・高精度加工システム等、提案営業を積極的に推進した結果、形鋼加工機におきましては、大震災の復旧案件やメガソーラーパネル等に係る機械設備の受注が拡大し、売上高は増加しました。

また、丸鋸盤におきましても、主要なお客様である自動車関連企業が予想を上回るスピードで回復したことも影響し、売上高は増加しました。

利益面につきましては、製造原価の低減、経費削減、業務の効率化と付加価値の改善に努めましたが、建築鉄骨加工業の設備投資マインドの冷え込みによる受注の鈍化、他社との競合による受注価格の下落などの影響を受けました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は1,893百万円（前年同期比46.6%増）、営業損失は31百万円（前年同期は営業損失222百万円）、経常損失は60百万円（前年同期は経常損失208百万円）、四半期純損失は67百万円（前年同期は四半期純損失215百万円）となりました。

売上高を主要区分別に示しますと、製品は1,567百万円（形鋼加工機は673百万円、丸鋸盤は590百万円、金型は153百万円、その他は149百万円）、部品は281百万円、サービスは44百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は3,713百万円となり、前連結会計年度末に比べ137百万円減少となりました。

これは、主に現金及び預金が51百万円、受取手形及び売掛金が63百万円、固定資産が26百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は2,567百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円減少となりました。

これは、主に短期借入金が94百万円増加したこと、また支払手形及び買掛金が75百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む。）が50百万円、賞与引当金が13百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,145百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円減少となりました。

これは、主にその他有価証券評価差額金が9百万円増加したこと、また利益剰余金が67百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月期通期業績予想(連結・個別)につきまして、平成23年7月15日付「平成23年5月期決算短信」にて公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	252,204	200,330
受取手形及び売掛金	495,833	432,734
製品	504,797	581,041
原材料	337,550	273,765
仕掛品	73,134	64,794
その他	19,763	19,402
貸倒引当金	△153	△112
流動資産合計	1,683,131	1,571,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	807,327	778,511
土地	1,021,729	1,021,729
その他(純額)	113,221	99,869
有形固定資産合計	1,942,278	1,900,110
無形固定資産		
のれん	24,154	18,115
その他	38,428	38,770
無形固定資産合計	62,582	56,885
投資その他の資産		
その他	197,265	218,992
貸倒引当金	△34,927	△34,927
投資その他の資産合計	162,338	184,065
固定資産合計	2,167,199	2,141,062
資産合計	3,850,330	3,713,018
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	237,226	161,509
短期借入金	639,000	733,000
1年内返済予定の長期借入金	505,555	496,260
未払法人税等	12,218	8,690
賞与引当金	28,776	15,218
製品保証引当金	3,887	3,410
その他	133,357	116,560
流動負債合計	1,560,021	1,534,648
固定負債		
長期借入金	1,011,499	970,263
その他	75,013	62,827
固定負債合計	1,086,512	1,033,090
負債合計	2,646,533	2,567,738

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,874,083	1,874,083
利益剰余金	△572,703	△640,085
自己株式	△86,847	△87,132
株主資本合計	1,214,532	1,146,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10,735	△1,585
その他の包括利益累計額合計	△10,735	△1,585
純資産合計	1,203,797	1,145,280
負債純資産合計	3,850,330	3,713,018

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
売上高	1,292,018	1,893,570
売上原価	1,026,324	1,452,765
売上総利益	265,694	440,804
販売費及び一般管理費	488,052	472,324
営業損失(△)	△222,358	△31,519
営業外収益		
受取利息	328	145
受取配当金	945	1,108
仕入割引	6,169	9,158
受取賃貸料	1,980	3,670
助成金収入	36,906	1,352
その他	6,851	4,243
営業外収益合計	53,180	19,677
営業外費用		
支払利息	31,902	32,498
その他	7,607	15,795
営業外費用合計	39,509	48,293
経常損失(△)	△208,687	△60,136
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,373	—
投資有価証券売却益	15	—
特別利益合計	1,389	—
特別損失		
固定資産売却損	69	57
固定資産除却損	750	167
特別損失合計	820	225
税金等調整前四半期純損失(△)	△208,117	△60,361
法人税、住民税及び事業税	6,989	7,020
法人税等合計	6,989	7,020
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△215,107	△67,382
四半期純損失(△)	△215,107	△67,382

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成23年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△215,107	△67,382
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,590	9,150
その他の包括利益合計	3,590	9,150
四半期包括利益	△211,517	△58,232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△211,517	△58,232
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。